



神奈川県青少年科学体験活動協議会 NEWS 第109号

平成30年1月4日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：045-263-4470

今年も子ども達に科学の楽しさを

新年明けましておめでとうございます。昨年度は、会員の皆様のご協力により多くの事業を実施し、子ども達やその家族の皆さんに科学を楽しんでもらう機会を提供することができました。事務局から感謝申し上げます。

今年度も引き続きご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

戊年も、よろしく
お願いします。



事務局〇〇さん宅の犬

子どもサイエンスフェスティバル 逗子大会

8月に青少年センターで開催した「科学の祭典」の地域版である「子どもサイエンスフェスティバル」を、今年度も県内4地域（逗子、相模原、海老名、秦野）で行います。

その第1回目（逗子大会）が、12月16日（土）に逗子市体験学習施設スマイルで行われました。今回は、10の団体・個人の皆様から出展のご協力をいただき開催できました。当日は、558名の来場者（昨年度の逗子大会の1.8倍！）をお迎えし、楽しい1日を過ごしていただきました。

<p>種子の模型を作って飛ばそう かながわサイエンスキッズ'サポート</p> <p>アルソミトラという羽を持つ種子の模型を発泡スチロールとマッチで作って飛ばしました。</p>	<p>フラーレンボールをつくろう 三浦学苑高等学校 科学部</p> <p>PPバンドを組み合わせて、サッカーボール状のC₆₀分子の模型を作りました。</p>	<p>大気の手 おもしろ科学 なんでもチャレンジ塾</p> <p>大気圧に関する様々な実験を見せてもらいました。電気に関するおもちゃも展示してありました。</p>
		
<p>不思議なシャボン膜 自然科学に親しむ会</p> <p>立体枠をシャボン玉液に浸し、枠内にできるおもしろい膜の形を観察しました。</p>	<p>発電と電池の体験デモンストレーション 神奈川県環境学習リーダー会</p> <p>手回し発電機や備長炭電池を使い、電気を作る体験をし、仕事ができるか確認しました。</p>	 <p>10時の開場前には、数十人の開場を待つ方々の長い列ができました。日差しが暖かかったです。</p>
		

<p>10分で、地層から鉱物を取り出そう！ 向の岡工業高校 地球惑星科学部 地層から採った砂をよく洗い流し、鉱物を取り出しました。その後、顕微鏡で観察しました。</p>	<p>「しゃぼんだまたいむ」 はまぎん 子ども宇宙科学館 色々なサイズのシャボン玉を作ったり、二重のシャボン玉を作ったりして見せてくれたサイエンスショーでした。</p>	<p>電波の発信源を探せ 紅葉ヶ丘無線クラブ 箱から出ているモールス信号を解読します。晴れていたので外で広々とできました。</p>
		
<p>レインボースコープをつくろう ほんま まさこ トイレットペーパーの芯の中に暗闇をつくり、光を分光します。七色に見えてとても綺麗でした。</p>	<p>紫外線チェックブレスレット 科学あそび隊 紫外線を吸収して変色するビーズと蓄光ビーズを使い、学びながらブレスレットを作成しました。</p>	 <p>子ども達の作業の様子を覗き込む保護者の方も、興味津々でした。</p>
		

参加者アンケートの感想から

- 体験ができるだけでなく原理も分かって楽しかったです。実験等あったら参加してみたいです。
- 電波をまたもう一度やりたいです。あと、顕微鏡が欲しくなりました。
- 科学のことを学べて楽しかったです。また来てもっと科学のことを知りたいです。
- 時間が足りなくて体験できなかったイベントも多数ありました。とても楽しく体験させていただきました。
- 楽しかったです。ショーをもっと見たかったです。
- 係りの人は丁寧でよかった。ありがとうございます。興味をもっている子どもへのアプローチが消極的で、

- 子どもがどうしたらいいかじっと待っていた様子が多かった。
- 新しいことを知れるいい機会でも息子も楽しんでいました。また、学校を通してイベントを教えてください。
- 大人も子どもも良い勉強になりました。
- 子ども達は面白がってくれました。
- 色んなやる種類がたくさんあったので、いっぱいやって楽しかったです。
- ふだんできないことができて、楽しかったです。
- 工作を家でもやってみたいです。
- 子どもがどれも楽しんでいて良い企画でした！
- 今日のようなイベントにまた参加したい。

事務局から

夜景がきれいな「みなとみらい地区」ですが、特に年末のクリスマスシーズンは、飾り付けられたイルミネーションがきらびやかでした。青少年センターの最寄り駅である桜木町駅から、コスモワールド方面への夜の散歩も良いものです。

コスモワールドのイルミネーション(12月22日 事務局撮影)→



センター開館 55 周年

